

『へやぼしズボンさん』
たごもり のりこ / 作 BL出版



ひさしぶりの はれのひです。サラさんは、カフェまで おでかけ。サラさんとこのズボンさんは、じつとり へやぼしのまま おるすばんです。ふと、ラジオから あめがふるという てんきよほうが きこえてきました。ズボンさんは サラさんに カサを とどけにむかいます。ですが、つかれてしまったズボンさんは、とちゅうで ねむってしまいました。

『トドにおとどけ』
大塚 健太 / 作 かのう かりん / 絵
パイ インターナショナル



「カモメさん。このケーキを トドくんのところに とどけてくれない？」シロクマさんに たのまれて、とりのぼくは たんじょうびケーキをもって とんでいきます。いろんなだれかを たずねてみるけど、アシカだったり アザラシだったり、みんなトドに にている ベつのだれかさんです。こまったな。トドは いったい どこに いるのでしょうか。

『はまべで ひろったよ』
池田 等, 大久保 茂徳 / 監修
ひさかたチャイルド



はまべには、ふしぎなものが いっぱいおちている。うみのながれが はまべに いろんなものをとどけてくれるんだ。かいがらや、かいそう、うみのいきもののいちぶは よくみかけるね。ほかにもくりなどの きのみや、かどがまるい きれいなガラスのかけらまで みつかるんだよ。どうやってながれついたか わかるかな？

『せっせ せっせ』
花山 かずみ / さく 福音館書店



ポン、ちいさな つちのおやまが できた。せっせせっせと ちかくの おやまに はこんで、ポンペンとおやまどうしを あわせると、すこし おおきな おやまになった。せっせ せっせ、ポンペンペン。もっと たくさん おやまを はこんであわせたら、どんどん どんどん おおきくなって……？



『だいじな とどけもの』
E・H・ミナリック / ぶん モーリス・センダック / え
まつおか きょうこ / やく 福音館書店



あるひ くまくんは、かいたえを おばあちゃんにプレゼントしたくて、めんどりに とどけてもらうように おねがいしました。めんどりが くまくんのおばあちゃんに えを とどけると、おばあちゃんは、めんどりに キスをしました。そして、このキスを くまくんへ とどけてほしいと たのんだのです。

『ゆうびんきょくにいこう』
303BOOKS / 編著
ほるぷ出版



ゆうびんきょくに いったことはあるかな？手紙やにもつを 届けてもらうことができるよ。ほかにも、お金をあずけて 引き出したり、かわったはがきや 切手を買うこともできる。しせつのなかや、きょくいんさんのおしごとものぞいてみよう。くわしくなったら、みんなも ゆうびんきょくを つかってみてね！

『おやつきかんしゃ』
久保田 寛子 / 作 あかね書房



ネコさんのところに、おおきなドーナツが おちてきました。そのドーナツは、おやつをのせて はしるきかんしゃの にもつでした。ネコさんは、ドーナツが おちないように、きかんしゃの うしろに のることに なりました。おせんべいえき、ケーキえきと、きかんしゃは つぎつぎ おやつをつんで すすみま。ところが こまったことに、さかみちで きかんしゃは とまってしまいました。

『夕焼け色のわすれもの』
たかの けんいち / 作
千海 博美 / 絵 講談社



小学六年生の 翔太は、転校生の 厚司に 忘れ物を届けに行くよう 先生から頼まれた。厚司の家は、古い団地だ。翔太は、同級生の 純と 団地に向かった。そのはずなのに、そこには古い街並みや、知らない遊びをする子どもたちがいた。まるで、昭和のような 風景だ。それに、厚司が住んでいる 202号室には、甲斐という別の男の子が 住んでいるというのだ。